



# いざなぎ学園だより

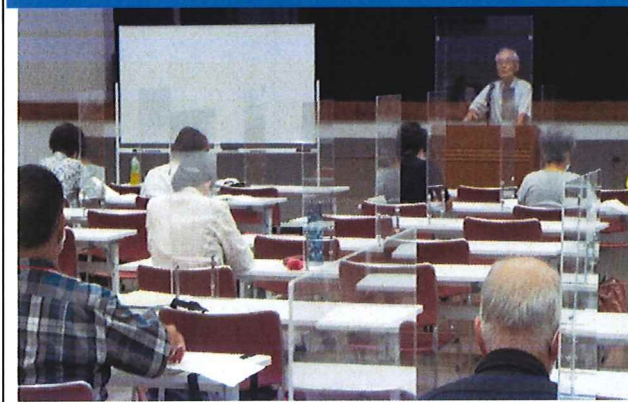
No.13 2022.9/14

## ◆令和4年度 淡路文化会館「いざなぎ学園」第13回講座

9月14日(水)、歴史研究家 黒田美江子先生による専門講座6「鎌倉殿の13人②」のご講義がありました。午後からは、サークル活動 鳥4 ふるさと学・民踊・美術・園芸がありました。



9/14 サークル鳥4 ふるさと学・民踊・美術・園芸



・鎌倉時代。優秀な人物がたくさん出た時代だったが、戦い、殺し合いが多い時代。権力を得るために人を殺して何が残るのだろう。私たちは今、素晴らしい時代に生かしていただいていることに感謝したい。「我こそは 新島守よ 隠岐の海の荒き波風 心して吹け」(後鳥羽上皇)

・黒田先生、お元気で何よりです。今回も先生のお話を拝聴できうれしかったです。先生はずっと立ったままでお疲れさまでした。いつまでもお元気で「いざなぎ学園」でも、私たちに歴史を紐解いてほしいです。

・歴史はやはり難しいです。黒田先生のお話を聞き、ますます混乱しました。スマホで調べながら、講義を聞きました。仏教での輪廻転生、六道(天、人、修羅、畜生、餓鬼、地獄)、四生(胎生、卵生、湿生、化生)の話は身が引き締まる思いでした。この世に生かされている自分、先生の結びの言葉通り、感謝の気持ちをもって、一日一日誠実に生きようと思います。

・黒田先生はいつも上品な口調でお話されます。今朝も伊弉諾神宮を参拝されたというお話があり、歴史研究家なので神社仏閣に関心がおありなのでしょうね。私祖父は、伊弉諾神宮の元宮司で、祖父が転勤で淡路国一宮に来た当時は、伊弉諾神宮は多賀大社でした。(昭和29年に、昭和天皇が「神宮号」を宣下されたとき、多賀大社は伊弉諾神宮と改称し、兵庫県下唯一の「神宮」に昇格しました。)

・鎌倉幕府の成立前から、北条時政の陰謀と御家人たちとの諍いまで詳しくお話いただき、いつも素晴らしい講義に感謝しています。北条氏を中心に鎌倉幕府が16代まで続いた要因と承久の乱に泰時が19万の兵を率いて後鳥羽上皇を攻めたあたりをもっと詳しく聞きたかったです。私は四年生なので、今年度で学園生活を一区切りにします。先生のお話を名残惜しく拝聴しました。合掌。

・黒田先生の歴史愛にはいつも感銘を受けます。鎌倉時代から室町時代までの150年の物語を詳しくお話いただき、興味深く聴くことができました。鎌倉仏教が当時の人々を救うことになったことが心に残ります。以前、鎌倉を旅した時、お寺と野仏が多かったことが思い出されます。また、悲惨な戦いがこの世界からなくなることを願います。

(追伸)何か資料があれば、書き込みなどに助かります。

・権勢を誇り、傲慢になった者は必ず失脚する。権力者の常であるようですね。現代にも言えるのでは?大河ドラマは権力争いが繰り返されていて、なんとも凄惨です。日本史の中で鎌倉時代、特に北条氏については興味深いです。「平家物語」を読みたくくなりました。

・頼朝以後の幕府の成り立ちはテレビでも見ている改めて先生のお話を聞いて「あーそうか」と納得しています。吾妻鏡などの歴史書は勝者が書いたものと言われ、近年、歴史的解釈がすごく変わってきていて面白いと思います。

・前回に続いて、大変楽しい講義でした。大河を見ているのでタイムリーで歴史を深掘してくれるので今後のドラマの展開がとても楽しみにになりました。ぜひ、何年か先に千姫も取り上げてもらえるように祈っています。

・仏教の教えを聞いて納得しました。歴史の中のご先祖様のお陰で、今の私たちがいること。本当に感謝して生きていかなければいけないと思いました。本日もありがとうございました。

・1156年の保元の乱から順を追って壇ノ浦の戦いの内幕など、詳しく興味深く拝聴しました。歴史って面白いなーと思いました。人物像を詳しく話されてそれぞれの人物が興味深く感じました。仏教の教えが語られるのも面白かったです。

・黒田先生は、難しい歴史をわかりやすく話をしていただいて、絵を見るように頭に入ってきます。「人は、何のために生まれてきたのか」。血生臭い時代だからこそ、祖師がたくさん出てきて仏教もたくさん作られた鎌倉仏教の背景について納得できました。

・北条時政と義時について興味深く教わりました。平家から源氏の時代にかわり、頼朝が、義経はじめ、じゃまと思われる人々を次々に殺してしまう。そして因果応報、頼朝の子孫はみんな殺されてしまう。今の時代は、人間性や倫理性も豊かになり、利他とか、人を救えば自分も救われることを教わります。私たちは良き時代に生きていることに感謝し、子や孫たちにもよきことを伝えなくてはと思いました。ありがとうございました。

・いつの世も人は地位や名誉、欲の世界ですね。私も仏教を学びましたが、因縁果報、常に自分を見つめ、人として当たり前で生きることの大切さを改めて学びました。悪人でも仏性がある。生まれながら悪人はいない。人は縁によって変わる。自分がその良い縁になればと思います。合掌。

・今年の大河ドラマは、ストーリーと人間関係が分かり難かったが、歴史的、政治的背景を教えてください、目からうろこが落ちたようです。ドラマの後半が楽しめそうです。

・鎌倉時代は親子でも殺し合いがある殺伐とした時代。そんな中で人々は仏教に救いを求めたのだとお聞きして、今の時代においても仏さまの教えが、私たちを救ってくれているのだと思いました。

・歴史を単なる事象や年号などの断片的知識にとどまらず、人格を持った人々の生きざまの歴史としてご講義いただき、いつも感謝しております。今、私たちが生きているのも「その時代」の人々の苦勞を積み重ねがあって、今の自分たちが在ることに感謝し、精進したいと思います。

・先生が、歴史研究者になるきっかけが、40歳からの勉強だと知り、人生、いつからでも変わることができると思えました。鎌倉殿の13人のお話だけでなく、仏教のお話、よかったです。

・歴史が苦手だなーと思っていましたが、先生のお話にぐいぐい引き込まれてあっという間に時間が過ぎていきました。その時代に生きた人々がお話の随所に出てきて興味深かったです。